



第 63 号(平成 29 年3月 13 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ  
特別隊員

## 島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は次の方々に長野県の山岳地域で発生した遭難の代表的な事例を原則的に1週間ごとにお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。

- ◇お客様と接する登山用品店舗スタッフの方
- ◇インターネットの登山情報サイトを利用される登山者
- ◇長野県内の各地区山岳遭難防止対策協会

平成 29 年中の山岳遭難発生状況(平成 29 年1月1日～3月5日)

BC(バックカントリー)は、登山行為を伴う「スキー(スノーボード)登山」と登山行為を伴わない「ゲレンデ外滑走」の総称。

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)外国人
平成 29 年	31	5	3	16	16	40	12
内)BC	17		1	8	15	24	12
平成 28 年	24	4		10	17	31	7
内)BC	3				9	9	7
前年同期比	7	1	3	6	-1	9	5
内)BC	14		1	8	6	15	5

山域別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北ア	槍穂高	2	6.5%			1	1	2
	後立山	8	25.8%		2	5	1	8
	その他	3	9.7%			2	1	3
計	13	41.9%	0	2	8	3	13	
中央アルプス	3	9.7%	1	1	1		3	
南アルプス	1	3.2%	1				1	
八ヶ岳連峰	7	22.6%	3		5	1	9	
その他の山岳	7	22.6%			2	12	14	
計	31		5	3	16	16	40	

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
3月3日	八方尾根 スキー場外	44	男	転倒	負傷	スキー場外を滑走中に、バランスを崩し転倒、負傷
<p>3日、北安曇郡白馬村北城の八方尾根スキー場で、男性Aさん44歳ら2人が、バックカントリースキーでコース外を滑走中、Aさんが転倒して右足を骨折する山岳遭難が発生し、県警へリで救助しました。</p>						
3月5日	中央アルプス 木曾駒ヶ岳	20	女	滑落	負傷	木曾駒ヶ岳から千畳敷に向け下山中、バランスを崩し滑落、負傷
<p>5日、木曾駒ヶ岳で、女性Aさん20歳が滑落して軽傷を負う山岳遭難が発生し、山梨県警へリで救助しました。</p>						
3月5日	乗鞍岳	38	男	滑落	負傷	単独で、剣ヶ峰から位ヶ原へ向け下山中、バランスを崩し滑落、負傷
<p>5日、乗鞍岳で、男性Aさん38歳が滑落して左足骨折の重傷を負う山岳遭難が発生し、県防災へリで救助しました。</p>						

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

\* 本通信に関する質問・意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp までお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝